

# 自治基本条例特集

町民が主役のまちづくりを目指して

[part. 22]

▼問い合わせ  
企画情報課  
TEL 0561 (38)  
3111 (内線 2324)

今月号では、2月2日(土)に開催した「みんなできいきTOGOーブレゼンツまちづくり講演会」の様子と、1月24日に開催した「第19回検討委員会」についてお知らせします。

## まちづくり講演会

●辻山幸宣つじやまたかのあき氏 講演会「活かそう！自治基本条例。」

まちづくり  
条例委員会  
みんなできいき  
TOGOー  
での条例素案  
の検討が大詰  
めを迎えた夕  
イニングで実  
施した今回の  
講演会。

テーマを「活かそう！自治基本条例。」と題し、これからのまちづくりに条例をどう生かすかについて、地方自治の分野で幅広く活躍している公益財団法人地方自治総合研究所所長の辻山幸宣氏に講演していただきました。会場には、約100人が集まりました。

辻山氏は、まず「そもそも『自治』とは何か」について、東郷町の歴史を交えながら分かりやすく説明。そして、最後は、「これからまちづくりに、住民と行政の間に位置する『共に協働を担う住民』の役割が必要になるだろう」という言葉で講演を締めくくりました。

●みんなできいきTOGOーメンバーから活動報告

講演会前には、まちづくり条例委員会のメンバーが、現在の活動状況の報告を行いました。

報告では、これまでの活動を振り返りながら、検討過程で課題となった部分や議論が盛り上がった部分などを、その時の思いを添えて説明。メンバーの熱意がこもった報告でした。

終了後、参加者からは、「一町民である委員が、町民目線で発表したのがとても良かった」、「活動内容やメンバーの思いが伝わってきた」といった温かい感想をいただきました。

●第19回検討委員会「ギロンがカタチになってる？」

前回まで5回にわたり行ってきた「論点しぼって、みんなで検討！」では、みんなできいき出した意見を盛り込んだ「条例素案たたき台」についてさらに細かく話し合い、論点を絞って、議論してきました。

第19回では、その話し合ってきた内容(ギロン)が、どのように反映されている(カタチになってる)かを確認しました。

町長に対して条例素案の提言を行った第20回検討委員会(2月15日開催)の様子は、来月号広報でお知らせします。

